

あなたとつくる まちのミライ vol.2

これからの公共施設についていっしょに考えよう

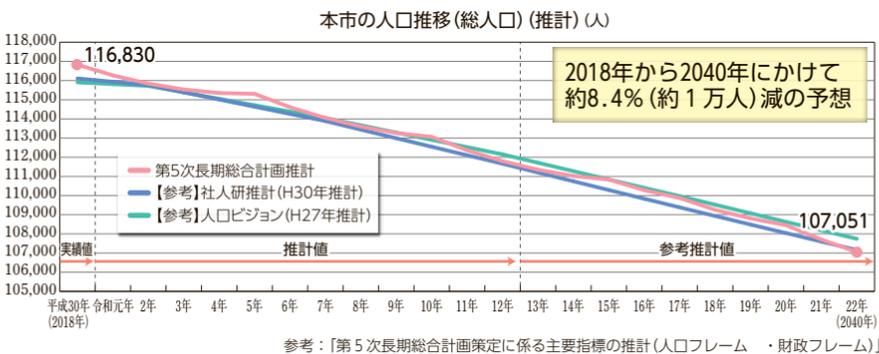
岡行政経営課 ☎042・470・7704

このシリーズでは、「公共施設マネジメント」の取り組みについてお知らせしています。第1回(8月15日号掲載)では、人口急増期に多くの公共施設を整備してきたことのお知らせをしました。建設から年数が経ち、人口やその年齢構成が大きく変化してきています。それと同時に、公共施設に求められる機能も大きく変わってきており、厳しい財政状況の中、ニーズに合わせたより効果的な利活用方法へ転換を図る必要があります。

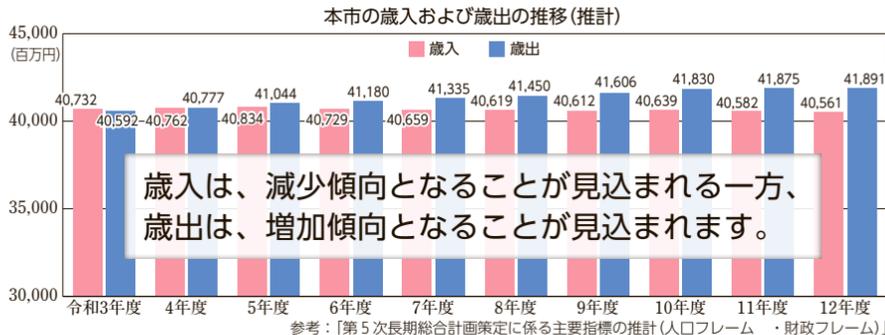
第2回目の今回は、市の人口の動向と、財政状況の見通しについてお知らせします。

東久留米市の人口は、これからどうなるの？

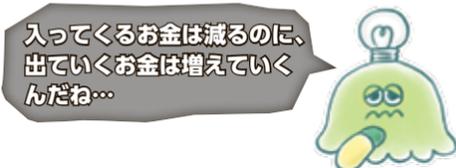
全国的に人口減少が進んでいます。東久留米市の人口は、現時点では推計より多少上回っていますが、これから人口減少が進むのは、間違いのないでしょう。さらに、年少人口(0~14歳)および生産年齢人口(15~64歳)が減少傾向にある一方、老年人口(65歳以上)は増加傾向となり、少子高齢化が進行することが見込まれています。



東久留米市の財政状況は、これからどうなるの？



- ▼歳入=市の1年間の収入
主に市民の皆さんに納めていただいた市税など
- ▼歳出=市の1年間の支出
福祉サービスや手当、職員の給与、物品の購入費など



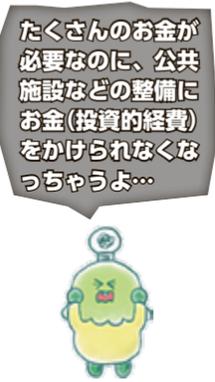
人口減少・少子高齢化問題と公共施設の老朽化問題、どんな関係があるの？

人口減少・少子高齢化問題

- ▼人口が減ると、市の収入が減る
- ▼少子高齢化が進むと、福祉や医療などにかかるお金が増える

公共施設の老朽化問題

- ▼施設の建て替えや改修の必要時期が、10~15年後にいっせいに訪れる
- ▼維持・更新にはたくさんのお金がかかる



Q この2つの問題を一緒に考えないとどうなる？

A 施設の本来の機能が保てなくなり、市民サービスが低下したり、事故などの危険性も生じてきます。また、ニーズに合わない施設を維持する必要も出てきます。

Q 借金をして施設を維持すればいいんじゃない？

A 財政状況が悪化し、財政破綻のおそれや、莫大な借金と維持費という、将来への負担を残すことになります。

今ある施設を同じ規模・仕様で維持することは非常に困難

いったいどう取り組めばいいの…？

こうした状況を踏まえ、「東久留米市公共施設のあり方に関する基本方針」では、市における公共施設のあり方に関する基本的な方向性を3つの柱にまとめています。

機能(サービス)を重視して公共施設のスリム化を図る

- ▼公共施設に求められるサービスを見極め、規模・機能を見直すことが必要。
- ▼市が整備する公共施設だけでなく、民間施設などでも市民が求める行政サービスの提供ができないか検討することが必要。
- ▼施設の多機能化を図り、世代を超えた活用がなされるような検討の視点が必要。

ライフサイクルコスト※を縮減・平準化する

- ▼公共施設の維持管理・運営にかかる経費の縮減に努めることが必要。
- ▼施設の稼働率を高めるなど、有効活用に努めることが必要。

※建物(建築)を企画・設計・建築し、その建物を維持管理して、最後に解体・廃棄するまでの、建物に要する費用の総額。

施設更新に備えた財源を確保しマネジメントを着実に推進する

- ▼公共施設等整備基金(施設の整備および維持補修のために設けている基金)への計画的な積み立てを進めることが必要。
- ▼公共施設の総合的かつ計画的な管理・運営の実現のため、全庁的に継続性・実効性をもって推進していくことが必要。

今回は… 広報11月1日号で、公共施設を取り巻く課題と、今後の方針などについてお知らせする予定です。

皆様のご意見をお聞かせください

将来に負担を残さないために、公共施設マネジメントは大切な取り組みです。市では、これからも情報提供に努めながら、市民の皆さんと一緒に考えていきます。アンケートフォーム(<https://logoform.jp/form/985h/106797>)から、皆様のご意見をお聞かせください。※ご意見への個別の対応はできかねますので、ご了承ください。



公共施設マネジメントに関する情報は、市HP(<https://www.city.higashikurume.lg.jp/shisei/gyousaisei/1004653/index.html>)でご覧になれます。

東久留米市DX推進方針を策定しました (岡行政経営課 ☎042・470・7704)

市では、人にやさしいデジタル化を推進し、「お手間を取らせない市役所」を目指すため、4年度~8年度までを計画期間とする「東久留米市DX推進方針」を策定しましたので、公表します。

今後は、本方針のもと、本市におけるDXの取り組みを総合的かつ効果的に実施し、全庁的にDXを推進していきます。

閲覧場所 市政情報コーナー(市役所1階)、行政経営課(同6階)、市内の各図書館、または市HPでご覧いただけます。

